

# 「速やかに削減することが妥当」

## 議員定数のあり方に関する審議会が答申

答申や資料は  
市議会ホームページにも  
掲載しています。



気仙沼市議会定数のあり方に関する審議会(峯浦康宏会長)が3月26日、「現行の議員定数は速やかに削減することが妥当と考えられる」などと鈴木高登議長に答申しました。

この審議会は市民参加で議員定数を考えるために市議会が設置しました。有識者と団体代表、公募の市民ら8人で構成し、「効率的かつ能率的な議会運営並びに市政の現状及び将来展望を踏まえた市議会議員定数のあり方」について、令和5年4月から議論を重ねてもらいました。

計8回の会議では論点を絞りながら、他の類似自治体と比較したり、市政の課題や地域特性、議会が果たすべき役割などについて整理したりしました。削減によるメリットとデメリットを確認するため、

議会運営委員会と常任委員会の正副委員長8人との意見交換も行いました。

その結果、定数削減の影響を軽減するため、答申には「議員定数の見直しに関する基本的な考え方を定めることを検討するとともに、市民の声の把握や議員構成の多様化の確保などについて検討することが望ましいと考えられる」と併記されました。

さらに、「議会において次期の議員定数を定めるに当たっては、市民意見の把握に特段の御配慮をお願いしたい」と要望する答申内容としました。

答申を受け鈴木議長は「答申を重く受け議会としてどうすべきか議論を積み重ねたい」と述べました。なお、市議会では、現任期終了1年前の令和7年3月末までに、結論を出すことにしています。

### 審議の論点

- (1) 市議会議員定数に関する法制度と市議会定数の推移
- (2) 他の類似自治体との比較
- (3) 市政の課題
- (4) 市の地域特性
- (5) 議会が果たすべき役割
- (6) 多様な人材の確保
- (7) 削減によるメリット・デメリット
- (8) その他



8人の委員が議論を交わし、答申をまとめた

### (議員定数の推移)

市町名		気仙沼市	唐桑町	本吉町
平成17年	議員定数	25人	18人	12人
	人口	59,070人	8,413人	11,907人
平成18年	議員定数	30人		12人
	人口	66,539人		11,792人
平成21年	議員定数	42人		
	人口	75,298人		
平成22年	議員定数	30人		
	人口	74,368人		
平成26年	議員定数	24人		
	人口	67,657人		

(※)人口は住民基本台帳上の12月末現在(唐桑町、本吉町は3月末現在)の数値

### 議会報告会の開催について

令和6年度の議会報告会については、日程や会場など詳細が決まり次第、市議会ホームページや市公式LINEなどでお知らせします。

### 編集後記

例年より暖かい冬も終わり、春を迎え令和6年度がスタートしました。令和5年度最後となる第136回定例会が2月から3月にかけて行われました。

今議会は令和6年度の予算を審議するため、1年を通し最長の議会となりました。本市の重要課題である人口減少をはじめ少子高齢化、また学校再編計画など課題が山積する中、ムダはないか、またいかに予算を抑え、かつ市民サービスを低下させないか、様々な議論が繰り広げられました。年頭に発表された教育パッケージも予算化され、新しい取り組みも始まります。また市議会としても本年度2度目となる政策提言を行いました。(本紙参照)今後も読みやすい紙面づくりに委員会一同頑張ります。

広報広聴委員会

副委員長 白川 雄二

議会だよりいかがでしたか。お読みになった感想やご意見を左記までお寄せください。



古紙配合率70%再生紙 植物油インキを使用しています



本文には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

